

山土建協通信

発行：一般社団法人山形県土地改良建設協会
山形市あさひ町 16-21 TEL：023-641-7888

◇令和 4 年度 政府予算案が決定

12 月 24 日、令和 4 年度政府予算案が閣議決定されました。農業農村整備関係予算については先に可決成立した令和 3 年度補正予算と合わせて下表のとおり 6,285 億円となっております。このほかに政府情報システム予算の農業農村整備関係予算が 15 億円計上されており、総額で 6,300 億円、前年と同額です。

	令和 3 年度 当 初	令和 4 年度 概算決定額 A	R3 補正 B	計 A+B
農業農村整備事業（公共）	3,317	3,322	1,832	5,154
農業農村整備関連事業（非公共）	518	540		540
<ul style="list-style-type: none"> ┌ 農地耕作条件改善事業 └ 農業用水路等長寿命化・防災減災事業 └ 農山漁村振興交付金 				
農山漁村地域整備交付金（公共） （農業農村整備分）	595	591		591
計	4,430	4,453 (100.5%)	1,832	6,285

※ このほか、政府情報システム予算の農業農村整備関係の予算が 15 億円

◇県との意見交換会を開催

協会役員と県の木村農村計画課長、草農村整備課長との意見交換会を開催しました。最近の農業農村整備を取り巻く情勢として、木村課長から「山形県農業農村整備長期計画の中間見直し」、草課長から「みどりの食料システム戦略」についてご説明いただきました。その後、質疑を交えながらの活発な意見交換となりました。



県の長期計画は平成 29 年度から令和 8 年度までを計画期間としておりますが、策定後の情勢の変化を踏まえて施策の展開方向や成果目標を見直す検討をされているとのこと。「みどりの食料システム戦略」は、生産力の向上と脱炭素化などの環境負荷軽減の両立をイノベーションにより実現していくというもので、その背景や分野別の具体的な数値目標、目標達成に向けた取組等についてご説明いただきました。

「みどりの食料システム戦略」の概要については、山土建協通信第 45 号で送付しておりますが、参考まで全体版（R3.12 月）をメールしますのでご覧ください。また、長期計画の中間見直し後の計画は策定されましたら、速やかに皆様にお知らせしたいと思います。

◇早いもので今年もあとわずかとなりました。今年もコロナ禍の中で制約を余儀なくされた場面が多い年でしたが、大谷選手の華々しい活躍や東京オリンピック・パラリンピックなど、私たちが元気にしてくれるニュースもありました。来年は寅年です。皆様にとりまして良い年となりますよう心よりお祈り申し上げます。この 1 年、皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。